

大盛況

人権啓発おどり

人権の夕べ



郡上人権擁護委員協議会



令和8年度の「人権の夕べ」が、8月8日（土）に郡上八幡駅前広場で行われました。この活動は、平成11年度から始まり、郡上おどりの公式日程表に組み込まれ、地域に密着した活動として定着しています。

今回は、岐阜地方法務局長をはじめ、多くの法務局職員、県連委員の方々、市役所職員の皆さんが参加しました。浴衣に着替え、八幡合同庁舎の会議室で郡上おどりの練習も行い、いざ踊り会場へ。



「かわさき、春駒」の練習を行いました。どんどん上達し、一体感も生まれました。





踊り会場では、多くの踊り手が集まる中、会長のあいさつで「郡上市人権の夕べ」がスタートしました。

当日は、直前まで雨模様で実施が危ぶまれましたが、会場へ到着すると雨も上がり予定通り行われました。人権啓発のうちわを配り、踊りの輪に加わりました。人権啓発活動を積極的にアピールすることが出来ました。



また、人権のマスコット「人KEN まもる君」と「人KEN あゆみちゃん」も登場し、こども達と触れ合いました。一緒に写真を撮ったり、握手をしたりして子ども達も笑顔一杯、会場を大いに盛り上げてくれました。

